

帯広病院 21-4111
 柳町医院 30-3111
 白樺医院 38-3500
 ケアセンター白樺 41-1165
 白樺在宅総合センター 41-1167

十勝勤医協
 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会
 帯広市西9条南11丁目1番地
 0155-21-4718
 発行責任者 今野 光昭
 URL:http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp
 E-mail:soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

秋の大運動始まる

～職員と友の会が地域へ～

10月9日(金)の14時、鉄南友の会の世話人さんと合同で地域訪問を行いました。強風が吹き荒れるあいにくな空模様でしたが、4人の世話人さんと8人の職員が参加し、合計24件を訪問、17件対話ができた27筆の署名を頂くことが出来ました。参加者した職員からは「世話人のみなさんが地域の方々のことをよくご存じで凄い。普段から地域に目を向けているからこそだと感じた」「病院を中断している患者さんのお宅を訪問し、お話をうかがうことができた。状況をj知ることができて良かった」などの意見が、友の会の方からも「会員だけの訪問と違って、職員と一緒に訪問すると訪問先の反応が違うので、今後も積極的に合同訪問を計画したい」との意見が出されました。



合同地域訪問の様子

帯広病院



会員宅へ訪問する職員

今後合同訪問を実施し、地域の方々と協力して活動していきます。

白樺在宅総合センターでは、友の会と合同の地域訪問で、何かお困りごとなないか伺いながら、十勝勤医協の医療・介護活動の紹介を行っています。会員宅へ訪問した際、介護について話しをしてほしい方がいると紹介されました。80代の女性で娘夫婦と同居、脳梗塞になつてから歩行が不安定で外出の機会がないことが分かりました。デイサービスなどの利用を勧められるも、人の集まる場所での交流を嫌うため、何も利用せず経過していたようです。後日改めてケアマネジャーが訪問した際には「介護保険の申請を勧められていたが、どうしたらいいか分からず困っていた」と話され、今後は介護認定の代行申請を行い、相談を継続していくこととなりました。

白樺在宅総合センター

ながら、民医連の医療・介護活動を地域に広げていく運動をすすめていきたいと思ひます。

この秋の大運動でしっかりと情勢を学び、地域に出て訴えるをテーマに取り組んでいます。8月から始めた「世話人会訪問」はこれまで11カ所、80名近くの世話人さん、友の会員さんに訴えてきました。世話人会議の他、ウエス切りの集まりなどにも積極的に参加しています。介護情勢が厳しい中、無差別平等の地域包括ケアを目指すために、友の会員の皆さまに十勝勤医協の介護事業と老健施設の役割を知っていただく事を目標にしています。訪問先では様々なご意見も聞かせていただきました。「老健施設がどんなものかよく分からない」「料金はいくらぐらいなの？」等々、様々な質問も寄せられます。また、「近所

ケアセンター白樺



世話人会で訴える小田原事務長



街頭で呼びかける鈴木事務員

「読まないよりは読んだ方がいい」スタンスで、憲法を身近に感じることから始めようと随時開催しています。また、地域訪問として「気になる患者訪問」も随時実施し、今後は独居高齢高齢者訪問、「町営住宅ベタ訪問」などを実施する予定です。

柳町医院

の人が日常生活が大変そう」「かなり悪そうだけれど介護保険うけてないみたい」など、いつも見守りをしていての方の相談も寄せられます。こういった気軽に相談できる場もこれからは必要です。友の会と十勝勤医協の共同の取り組みとして発展していければと思います。

聴診器

「憲法の番人」である元最高裁長官までもが「違憲」といった安保法(戦争法)を、数の力で強行した安倍政権。しかし「立憲主義回復、戦争法廃止」の一点で政党・団体・個人の力を結集して「新しい政府」をつくらうとする動きが始まりました▼戦争法成立により軍事予算は過去最高となり、経済界と軍需産業は武器の輸出や研究で、莫大な儲けをまくる一方で、医療・介護の負担増、年金切り下げなど、国民生活はさらに苦しめられることは必死▼「下流老人」や「老後破産」という言葉がとびかう今日、わが国では、普通の生活が出来ず、下流の生活を強いられる老人は、いたるところに存在し増え続けています。しかも65歳以上の独居高齢者は600万人、その半数は生活保護基準で生活しているといひます▼「貧困と格差」が広まり生活と健康が脅かされる今、国は社会保障を放棄し、「自助」「互助」「共助」を叫び、政治がやるべき「公助」は後回しです。友の会と職員が共同でなす役割は、ますます大きくなつていきます。今年も始まった「秋の大運動」。友の会の会員拡大や各種署名にご協力を (隆)

シリーズ

憲法があぶない

幕別9条の会 荒 貴賀

去年7月の安保法制整備法の閣議決定、12月の特定秘密保護法の強行採決。そして今年7月の衆議院での安保法制強行と数の力で押し進めるやり方に今までにない危機感を感じました。

国のあり方を180度変えようとしている、こんな短時間でどんどん進めていくやり方にも疑問をもちました。そこで、青年達が今の政治について学習する団体「ブチ☆わか」で、安保法制や憲法について学習をかさね、誰のための法なのか、どこに利権があるのか、どのように変わっていくのかを知り、真実を広げなくてはいけないと思い、集会・デモを計画しました。

9月1日のデモ行進とリレ

ートークには101人が集まりました。参院で安保法制が採決された19日には、緊急で集会を開きリレートークを行いました。

ここでも100人近くの方が集まりました。旭川からバスで来た青年や、若い女性、フェイスブックの告知を見て来た青年実業家、子どもを連れて参加してくれたママさん達。それぞれがマイクを持って平和な日本を求め訴えていました。

ここ十勝・帯広でも平和を願う声は国会前と一緒です。今回採決されてしまいました。が、あきらめず、そして屈することなくこれからも平和憲法守れと訴えていきます。

54歳女性（要介護1）。81歳の父さんと78歳の母さんと同居されています。心疾患で外来通院中。本当は手術をしなければならぬ状態と言われていますが、医療費を心配して内服治療のみを継続されています。元々は本州で働いていましたが、うつ症状や心肺の症状が悪化して働けなくなり、現在はほぼ無収入です。生活保護の取得も検討しましたが、父の厚生年金が月20万、母の国民年金が月2万円弱。持ち家に住んでいるため困難でした。8月末に市内の病院に入院となったものの、数日で急きよ自主退院。入院費を心配してのことでした。これまでご両親が体調不良を押して、かうじて介護者となっていました。が、同時期に入院されてしまっ

りました。利用料の減免申請、ご両親の介護申請も行っていま

医療・介護の現場から

シリーズ⑥⑥

す。ご本人は症状の辛さからくるイライラや、現在の境遇を悲観する発言が多く、またご両親の苦悩や心身の負担も多大なものがあります。これまで、行政などの関係機関がかかわっても介護サービスや施設入所につながらなかつた経過があります。より丁寧な関わりが必要となっています。あわせて、高齢者として、現役世代の疾病や就労、所得の減少などに対応する、本来あるべき医療、介護、生活保障制度への改善を求めていきたいと思っています。

【居宅支援事業所白樺 所長 宮田哲郎】

職員・友の会 合同駅前行動デーに 36名参加



10月17日（土）友の会と合同街頭宣伝を行いました。秋晴れの中、市内町村の12友の会より17名、職員は6事業所より19名の合わせて36名が参加し市民に訴えました。13時半から14時半の1時間と短時間の行動でしたが、対話し納得して署名下さる方、お急ぎの所趣旨の大切さから足を止め署名下さる方、街に遊びに来ていた中高生が「戦争は絶対に嫌だ」と言って署名してくれたり、たくさんの方がご協力くださり、全体で医療介護署名55筆、戦争法72筆、辺野古24筆の合わせて151筆を取り組むことができ、大運動の後半戦に弾みのつく街頭宣伝となりました。

【本部組織部 池田大輔】

10月10日（土）札幌・大通公園西8丁目広場で開かれた今年の集会には、約3,500名が参加、ゲストトークでは元経済産業省官僚の古賀茂明さんからの発言もありました。9月19日に政府は憲法違反の安保関連法案を国民多数の反対の声を押し切つて参議院で強行採決しました。

一方で原発については直近の世論調査で再稼働に58%以上が反対しています。福島第一原発事故から4年半が経過。しかし事故収束の見通しは立っていません。しかし政府は「戦争のできる国づくり」と同様に「原発政策」を強行にすすめています。今の国会に民主主義はありません。

民主主義をとり戻し、安倍政権の暴走を止めるには、「STOP!再稼働」「NO!戦争法制」の声を上げ続けなければならぬことを強く感じた集会でした。

【本部組織部 池田大輔】

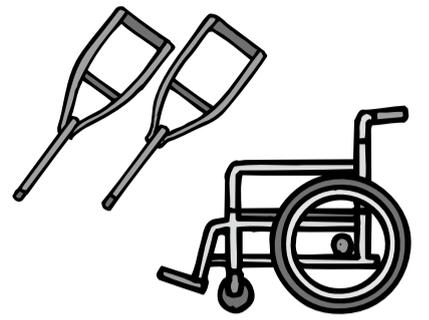


さよなら原発・戦争 北海道集会

【リハビリだより】

退所前後訪問について

ケアセンター白樺 作業療法士 藤原健太郎



こんにちは、作業療法士の藤原健太郎です。
今回は、前回ご紹介しました調理実習後のAさんのその後、そして在宅復帰に向けた老健の取り組み（退所前後訪問）についてご紹介します。

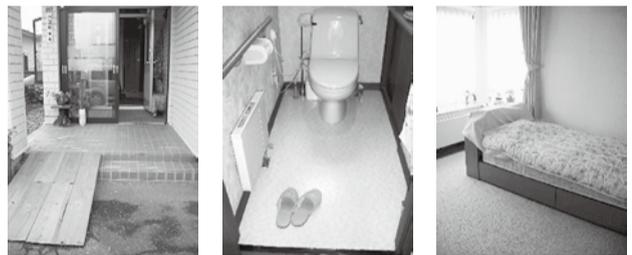
調理実習を終えたAさんは、ケアセンター白樺を退所され、自宅に戻られました。

自宅に戻られた後は、居宅サービスを利用し、在宅生活を続けられるように支援していくことになりました。Aさんは、通所リハビリ（デイケアらいふ）に週2回、デイサービスに週2回、それぞれ利用しています。退所してから1年が過ぎましたが、現在もAさんは元気にデイケアらいふに通われています。

作業療法士・相談員・介護福祉士・ケアマネージャー、そして本人も同行にてご自宅を訪問しました。実際にAさんの動作・移動の様子も確認し、在宅復帰後に必要な支援、各サービスの利用について話し合いをしました。

Aさんはリハビリをしたい、そして以前通っていたデイサービスを再度利用したいという希望があり、通所リハビリとデイサービスをそれぞれ利用していくことになりました。

デイケアらいふでのAさんのリハビリの様子



②退所後訪問

退所後訪問では、自宅に戻られておよそ1か月の間に、自宅での生活の様子や困っていることはないか確認するために訪問し、必要があれば生活上のアドバイスや居宅サービスの再調整を行います。Aさんの場合は、相談員、介護福祉士、作業療法士、担当ケアマネージャーが訪問し、自宅での様子や生活状況について確認しました。Aさんは家に帰られたことにとっても満足され、通所リハビリやデイサービスに参加しながら楽しんで生活をされています。



次に、退所前・後訪問についてご紹介します。

老健では施設に入所され自宅に戻る際に、帰る前と帰った後に自宅を訪問しています。

①退所前訪問

退所前に自宅に訪問し、在宅生活での問題点を事前に把握し、在宅生活をより安全に、円滑に行えるように改善、指導します。Aさんの場合は、

10月8日白樺医院で、放射線技師の松田裕樹主任から「尿管結石について」をテーマにおはなしがありました。家族が、夜中に突然背中から脇腹にかけての激しい痛みで身動きができなくなり、救急病院へ。原因は「尿管結石」だった、という体験談を交えて、症状と原因の話と、水分の摂取不足を避ける、夕食後すぐの就寝を避けるなどの予防法、治療法の話がありました。

参加者から「毎月参加して、自分のために勉強しています」という声をいただきました。

自律医院

地域無料健康相談 「尿管結石について」

次回は11月12日(木) 「感染症について」



事務 坪内佐恵子

【白樺医院

白樺医院まで。

0155-3813500

問い合わせ電話番号は

さい。

どなたでも参加できます

ので、お気軽にご参加下

帯広病院

「食」について、学びを深める

9月30日(水) 友の会の方のお宅にて、柏友の会健康相談会を開催しました。友の会の方は5名参加され、増川管理栄養士より「高齢になつてからの食生活」をテーマに、6つに分類された基礎食品の表をもとに、バランスよく食べるコツや不足しがちな栄養素などについて説明されました。参加された方からは、

「濃い味付けになつてしまふことがあり、味噌汁は薄めた方が良いのか、それとも半分残して摂取する量を減らした方がいいのか」や「洋菓子と和菓子はどちらがカロリー低いのか」などの質問が出され、普段の食生活をみなさん注意・工夫されている様子もうかがえました。

【帯広病院 眞田 亜耶】



友の会連絡会「コーナー」 ☎〇二五五-二二一-四二四四

生き生き広場

紅葉の秋を 楽しんできました

東友の会

10月12日(体育の日) 毎年恒例のバス旅行に26名で行ってきました。秋晴れの気持ち良い日、鹿追の福原山荘の紅葉を満喫。目的地くったり温泉レイクインまでの山道も黄葉や紅葉が青空に映え、ひまわり畑やキラキラ輝く川の流れ等美しい秋を堪能しました。美味しい食事、気持ちの良い温泉。



ゲームで楽しく交流し、みんな仲良くなつて無事帰ってきました。旅行を機に入会してくれた人やリングプルをたくさん持

白樺・新緑友の会で 合同バス旅行を実施

白樺・新緑友の会

10月2日(金)に両友の会で、くったりの温泉と果物狩りを楽しんできました。低気圧の影響で風雨を気にしながらの一日でしたが、果物狩り時には、雨も収まり、プルーンやリンゴなどの、甘い酸っぱい味に旬を感じる

ことが出来ました。温泉ホテルでの昼食に満足した後、脳トレを兼ねたゲームを行い、入浴やおしゃべりをして楽しめました。また、丁度この日誕生日を迎えた方がいて、祝福のサプライズがありました。帰路のバスの中では、童謡唱歌を歌い終始なごやかなひと時を過ごすことが出来ました。三回目となった合同の秋のバス旅行。この旅行を楽しみにしていたご高齢のご夫妻、初めて参加された方。みなさんお元気でまた来年も会いましょう。と約束をしてバスを降りました。勿

頭の体操

次の□の中に二字熟語ができるように漢字を入れてください。□に入った漢字を組み合わせると答えになります。

出題者は長尾千恵子さん(音更町)です。

心 □ 泰 立 □ 制
 不 □ 全 事 □ 文 憲 □ 律
 護 □ 健 全 事 □ 文 憲 □ 律
 国 □ 護 不 □ 泰 立 □ 制
 健 □ 全 事 □ 文 憲 □ 律
 原 □ 内

ヒント

絶対に廃止しよう

【答え】

□□□□

(漢字でご記入ください)

【応募方法】

解答とお名前、住所、電話番号をハガキかメールで、左記へお送りください。

【宛先】

〒080-0019

帯広市西9条南11丁目

十勝勤医協会館内

友の会ニュース編集部

○メール

soshiki@tokachi-kin-

ikyoo.or.jp

【賞品】

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送

【締め切り】

11月20日(当日消印有効)。発表は第380号(1月号)紙上です。

【第376号の当選者】

答えは「春夏秋冬」でした。

応募総数147通、正

解者146通の中から抽

選により、次の10人の方

が当選しました。(敬称略)

伊藤 節子・岡山 郁夫

竹内 黎子・堀井 文子

酒井千恵子 (帯広市)

沖 恵美子・中里麻衣子

(音更町)

斉藤かよ子 (清水町)

田村 君子 (池田町)

木田奈美枝 (本別町)

《募集》

【友の会ニュースに川柳をお寄せください】

日常の出来事や、ふと感じたこと・思ったこと、今伝えたい思いなど、どのようなジャンルでも構いません。いただいた川柳は、友の会ニュース等で随時ご紹介させていただきます。句を詠む時の情景や思いもお寄せください。ご応募お待ちしております。

《応募方法》お名前、住所、電話番号をハガキかメールで、下記へお送りください。

○郵 送 〒080-0019 帯広市西9条南11丁目 十勝勤医協会館内 友の会ニュース編集部

○メール soshiki@tokachi-kin-ikyoo.or.jp

インフルエンザ 予防接種を受けましょう

接種開始日 11月2日(月)より

対象者 中学校3年生以上

実施施設
・十勝勤医協帯広病院
・白樺医院
・柳町医院

料 金 今年度より料金に変更となっております。各実施施設にお問い合わせください。

ワクチンがなくなり次第終了となります



論、秋の大運動に向けての会員拡大と署名のご協力も訴えさせていただきます。

【白樺友の会 武井 純子】

あなとを健康につなぐ月刊誌 **MIN-IREN** 好評発売中

いつでも元気 11月 2015 月号 380円

巻頭エッセイ / 生きること、平和を守ること 藤田のぼる

特集1 介護保険は誰のもの? *

ルポ 改悪の現場から *全日本民医連 林次長に聞く

特集2 いきいき健康づくり 高江洲智徳

食と健康 読者のハチマキから 鉄欠乏性貧血を予防する食事

発行 一般社団法人健康研究 平113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と発展センター6階 電話 03(5942)5656(代表) FAX 03(5942)5657

各友の会連絡先

- 〔音更東〕 菅原 一晴 〇二五五-一七一-〇九五
- 〔音更西〕 増田 浩毅 〇二五五-一三〇-八八六〇
- 〔音更南〕 坂本 恵子 〇二五五-一三一-六二六三
- 〔音更北〕 中嶋 晴子 〇二五五-一四二-二一九九
- 〔音更東〕 和田 鶴三 〇二五五-一四四-四四三五
- 〔音更西〕 山本 政俊 〇二五五-一四四-四三〇八
- 〔音更南〕 土山 武志 〇二五五-一四四-四七一六
- 〔音更北〕 清水 靖子 〇二五五-一六三-二五七八
- 〔音更東〕 清水 靖子 〇二五五-一六三-二五七八
- 〔音更西〕 鹿追 武田 耕次 〇二五五-一六六-二二七六
- 〔音更南〕 芽室 梅津 美政 〇二五五-一六二-二八五九
- 〔音更北〕 中札内 西村 和正 〇二五五-一六七-二七七四
- 〔音更東〕 更別 大津寿美香 〇二五五-一八四-八三八七
- 〔音更西〕 大樹 有岡千恵子 〇二五五-一八七-五二二八
- 〔音更南〕 廣尾 前崎 茂 〇二五五-一八二-四三三〇
- 〔音更北〕 幕別 小林 正明 〇二五五-一五四-五二二一
- 〔音更東〕 札内東 鈴木志摩子 〇二五五-一五六-六七五七
- 〔音更西〕 札内西 成沢せい子 〇二五五-一五六-五九〇三
- 〔音更南〕 忠類 増田 武夫 〇二五五-一七八-二六〇七
- 〔音更北〕 豊頃 岩井 明 〇二五五-一七八-二六〇七
- 〔音更東〕 池田 吉田 清治 〇二五五-一七四-二六三四
- 〔音更西〕 本別 加藤 孝一 〇二五五-一七二-八六一〇
- 〔音更南〕 足寄 田利美智子 〇二五五-二二二-四八二二
- 〔音更北〕 陸別 黒沼 明美 〇二五五-二二五-四〇〇〇
- 〔音更東〕 〔東〕 加藤 みち 〇二五五-二二七-二六六七
- 〔音更西〕 〔柏〕 加藤 昌明 〇二五五-二三三-六三三八
- 〔音更南〕 光南 村上やよい 〇二五五-二三三-五〇八四
- 〔音更北〕 鉄南 牧野美智子 〇二五五-二五五-五八八八
- 〔音更東〕 中央 田村カオリ 〇二五五-二七二-八九六五
- 〔音更西〕 〔啓北〕 内田 三三 〇二五五-二七二-八九六五
- 〔音更南〕 〔栄〕 及川 洋子 〇二五五-二七二-八九六五
- 〔音更北〕 開 〇九〇-五二二-三三三三
- 〔音更東〕 〇九〇-六四四-六五五二
- 〔音更西〕 西帯広 清水美喜子 〇三七-二七二-二七八
- 〔音更南〕 〔西〕 田所 豊之 〇二二-七五八-三
- 〔音更北〕 〔緑ヶ丘〕 片石 祐一 〇三三-一四四-三
- 〔音更東〕 白樺 高宮 三三 〇三三-一四四-三
- 〔音更西〕 〔新緑〕 千田 濱子 〇三三-一四四-三
- 〔音更南〕 〔柏林台〕 横塚恵利子 〇四一-七九〇
- 〔音更北〕 〔緑〕 西村 上久美子 〇三三-一六八-五二
- 〔音更東〕 〔稲田北〕 平 麗子 〇三三-一六八-五二
- 〔音更西〕 〔稲田南〕 藤田 麗子 〇四八-〇七一-五
- 〔音更南〕 〔大〕 空 畑中 庸助 〇四八-六九五-一
- 〔音更北〕 〔川〕 西 伊沢佐恵子 〇六〇-二五〇-六
- 〔音更東〕 〔大〕 正 岡山 幹男 〇六四-一五九-五三